

■ 富士駅北口簡易観光案内所の設置について（交流観光課）

1 事業目的

富士駅は、1日に約1万3,000人の乗降客数のあるJR東海の駅で、これまで通勤・通学で利用する市民がほとんどであったが、国のインバウンド政策の推進により、訪日外国人観光客が急激に増加したことで、富士駅周辺にも多くの外国人の姿が見られるようになった。

こうした中、駅周辺では以下のような現状と課題が浮き彫りとなった。

■ 現状と課題

- ① SNS に投稿された富士山の写真を見た外国人観光客が、同じ写真を撮りたいと、連日富士市を訪れている（富士本町商店街、富士山夢の大橋等での写真撮影目的）。
- ② 富士駅には、新富士駅のような観光案内所が設置されておらず、富士山ビュースポットへの移動方法など外国人向けの情報が乏しく、市内の回遊につなげていない。
- ③ 清水港に入港した外国客船の乗客が、清水駅から富士山を目指して富士駅で降りているが、富士山情報を収集できずに路頭に迷っている。
- ④ 外国人が駅員に周辺情報や次の場所に行く方法について尋ねてくるので、対応に苦慮している。



■ これらの解決に向けて

昨年4月に、富士グリーンホテル1階にフジトレンタカーがオープンし、多くのお客様（外国人観光客を含む）がレンタカーを借りるために訪れており、駅周辺や富士山情報をよく聞かれるため、観光パンフレット配布や手荷物預かりなど、観光案内のサービスを行いたいとの相談が市にあった。

そのため、市と富士本町商店街振興組合、富士駅などと打合せを行い、簡易観光案内所の設置が、富士駅周辺におけるさまざまな課題の解決につながるなどの結論になった。

こうしたことから、富士駅周辺の外国人を含めた観光客に対する案内業務の実施を目的に、フジトレンタカー富士駅前店内に「富士駅北口簡易観光案内所」を設置する。



▲フジトレンタカー富士駅前店



2 経緯と今後のスケジュール

日程	内容
7月31日	●フジトミレンタカー富士駅前店から現状のお客様の対応(外国人観光客)についてヒアリングを行う
9月4日	●富士本町商店街振興組合と、商店街の店舗情報、ランチ情報、イベント情報等の共有の方法について打合せ
11月21日	●富士駅長と富士駅北口簡易観光案内所設置に向けた説明と、駅構内へのサイネージの設置要望について打合せ
12月11日	●富士駅北口簡易観光案内所設置と新富士駅観光案内所との情報共有の方法について打合せ(富士山観光交流ビューロー)
R7年1月初旬	●富士駅及びペDESTリアンデッキへサイネージの設置
1月15日	●富士駅北口簡易観光案内所オープン

3 サイネージ類

▼②北口ペDESTリアンデッキ上



▲③北口ペDESTリアンデッキ花壇



▲④富士駅西交差点歩道